

意外と知らない?! 身近ないきものの正体に迫る!

秋の企画展「小さなともだち～だんごむしの世界～」

10月9日(土)～11月3日(水)開催!

多摩六都科学館（東京都西東京市、館長：高柳雄一）では、10月9日（土）より秋の企画展「小さなともだち～だんごむしの世界～」を開催いたします。子どもから大人まで幅広い世代で人気の“だんごむし”について、その生態や生活史を紹介するとともに、生態系での分解者としての役割について知る機会を提供します。また身近な自然への興味を喚起し、生物多様性について考えるきっかけとします。

■企画概要

- 【名称】秋の企画展
「小さなともだち～だんごむしの世界～」
- 【期間】10月9日(土)～11月3日(水)
※10/11(月)、18(月)、25(月)は休館
- 【定員】なし ※混雑状況によって入場制限を行う場合あり
- 【時間】9:30～17:00
- 【対象】どなたでも参加できます
- 【会場】多摩六都科学館 B1F イベントホール
- 【料金】入館料のみ（大人520円、4歳～高校生210円）



■展示概要

●体のつくりを知る

巨大模型…小さくて見づらい体のつくりをすみずみまでダンボールの巨大模型で観察できます。

拡大模型…ダンゴムシのオス・メスとワラジムシの模型で分類学的位置づけや生態について詳しく紹介します。

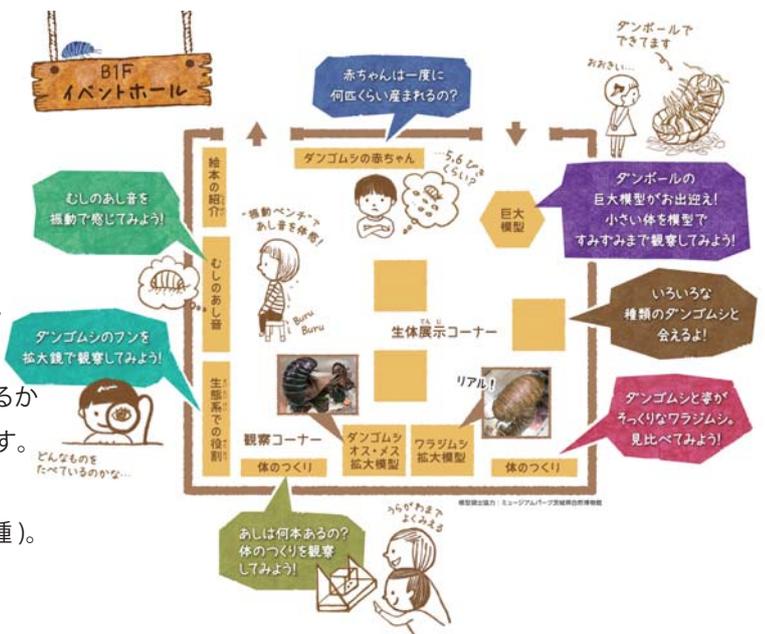
むしのあし音コーナー…むしのあし音を振動で体感します。

●生態系での役割

拡大鏡展示…オカダンゴムシのフンにどんなものが入っているか確認しながら生態系での役割について学びます。

●生体展示

様々な種類のダンゴムシとワラジムシを展示します（国内種）。



プレス内覧会のご案内

10月8日(金) 15:00～16:00

- ・企画担当スタッフが展示を解説、皆様からのご質問にお答えします
- ・会場内の撮影も可能です

ご参加の場合は、広報担当まで次の内容をお知らせください ▶▶▶① 御社名(媒体名) ②人数、駐車スペース(要・不要)

・様々な種類のダンゴムシと会える！生体展示

注目の生体展示では、人家周辺でよく見かける「オカダンゴムシ」をはじめ、オカダンゴムシのアルビノと呼ばれる白い生体や、海岸の砂浜などに生息する「ハマダンゴムシ」など、普段では目にする機会の少ない種類が一堂に会し、見ることができます。見た目や生態が似ている「ワラジムシ」も展示し、その違いについても紹介します。



夏の期間、担当者が野外採集してきたダンゴムシを館内で飼育している様子▶

展示予定のダンゴムシとその仲間



・ダンゴムシの世界をあらゆる角度から体感する

本展では、様々な方法で観察を試みます。例えば“むしのあし音コーナー”では、「虫マイク」でダンゴムシの足音を録音したものを映像とともに流し、その振動を感じることでダンゴムシの世界を臨場感をもって体感できます。また、拡大鏡を使ってダンゴムシのフンを観察し、普段食しているものを知り、その営みがどのように生態系での役割を果たしているかを学びます。



画像左：2019.6月に実施した「虫の足音を聞いてみよう」の様子。本展でも同じような装置を設置する。
画像右：拡大鏡を用いた展示の様子。

■さらに関連イベントでダンゴムシを深掘り！

だんごむしとあそぼう

キットを用いてダンゴムシ迷路をつくり、実験しながらダンゴムシの習性と、基本的な生態や生活史について紹介します。また陸上の生態系での分解者としての役割について理解を深めます。



10/31(日)

事前申込

14:00～15:00

会場：科学学習室
対象：小学生（小3以下保護者同伴）
定員：12名（1名まで同伴可）
材料費：1,980円（学研のキット代）
申込：応募締切10/18(月)必着

くろくとほんとのワークショップ）
じっくり観察、だんごむし



子どもたちにもなじみのあるダンゴムシについて、絵本の読み聞かせと本物の観察を手掛かりに、体のつくりを学んでいきます。



11/3(水)

当日申込

①13:00～13:45 ②14:15～15:00

講師：科学の本の読み聞かせの会「ほんととほんと」
会場：科学学習室
対象：4歳～大人（小3以下保護者同伴）
定員：各回12名
申込：当日エントランスホールで参加券を配布（先着順）

▲2019.11月に実施した時の様子。この時は「紙」をテーマに工作と読み聞かせを行った。

※イベントの詳細は別紙またはウェブサイトをご覧ください。

多くの利用者が安全に楽しめる会場づくりを実施しています

感染防止対策として、会場内の換気状態を計測し、参加者が安全に身体距離を保って運営できるよう、適正値を割り出して場内人数を設定しています。混雑状況によっては入場制限を行い、待機列を整備します。来館者にはマスクの着用と手指消毒の協力を促し、幅広く多くの利用者が安全に楽しめるような会場づくりをしています。

新型コロナウイルス対策について詳細はこちらをご覧ください ▶ <https://www.tamarokuto.or.jp/blog/rokuto-report/2021/05/31/reopen/>

本件に関する
問い合わせ先

多摩六都科学館 広報担当（石山・廣江）まで
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64
TEL：042-469-6100(代表) 042-469-6984(広報直通)

web： <https://www.tamarokuto.or.jp/>
mail： info2@tamarokuto.or.jp